

中学校 国語科

年 組 番 氏 名

問題

山田さんは、「生活面や学習面で頑張りたいこと」というテーマでスピーチをしました。次は、山田さんの【スピーチ】と、それを聞いたあとの【村井さんの感想】と【清水さんの感想】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【スピーチ】

私が頑張りたいと思っていることは、英語の勉強です。

先日バス停で、外国の方に“Excuse me.”と話しかけられ、英語で駅までの道順を尋ねられました。私は英語が苦手なので、一瞬、その場から逃げ出したい気持ちになりました。しかし、きちんと伝えなければ相手が困るだろうと考え、授業で道案内について学習したことを思い出しながら、go や turn などの単語を使い、身振り手振りを交えて説明しました。時間がかかりましたが、何とか駅までの道順を伝えることができました。最後に“Thank you.”と言われたので、“You're welcome.”と答えたら、相手は笑顔で手を振りながら駅に向かっていきました。自分の話した英語が外国の方に伝わってとてもうれしく思いました。決して上手な話し方ではなかったかもしれませんが、今まで学んできたことが実際の場面で役に立ってよかったです。

それ以来、私はもっと他の場面でも英語を使ってみたいと思うようになりました。これからは、実際に使う場面を考えながら、英語の勉強を頑張っていきたいと思います。



山田さん

【村井さんの感想】

山田さんが具体的な経験を詳しく話してくれたので、なぜ英語を頑張りたいのかがとてもよく分かりました。私も英語で道順を尋ねられたことがあります。私の場合、相手の行きたい場所は分かりましたが、そこまでの道順を英語でどのように説明すればよいかが分からず、何も言えませんでした。だから、山田さんが英語で道案内ができたというのを聞いて、うらやましく思いました。私も、これからは、山田さんと同じように実際に使う場面を考えながら、英語を勉強していきたいです。

【清水さんの感想】

スピーチの始めに自分が頑張りたいことを話し、次になぜ頑張りたいのかを経験をもとに話していたので、説得力がありました。また、最後に何を頑張りたいのかをもう一度述べていたので、山田さんの英語の勉強に対する思いが強く印象に残りました。自分が伝えたいことを繰り返し述べるような話の組み立て方は効果的だと思います。

一 【村井さんの感想】と【清水さんの感想】に対して先生が述べた言葉として最も適切なものを、次の1から5までのの中からそれぞれ一つ選びなさい。

村井さん

1 山田さんの言葉遣いや語句の選び方が適切かどうかを考えていますね。

2 山田さんの言葉の調子や問の取り方、話す速度に着目することができていますね。

3 山田さんの考えと自分の考えとを比べて、質問したい内容を見付けることができていますね。

4 山田さんの経験に着目し、自分の経験と結び付けて話の内容に共感することができていますね。

5 山田さんのスピーチの構成がどのように工夫されているのかを考えることができていますね。

清水さん

中学校 国語科 「正答例」

年 組 番 氏 名

問題

山田さんは、「生活面や学習面で頑張りたいこと」というテーマでスピーチをしました。次は、山田さんの【スピーチ】と、それを聞いたあとの【村井さんの感想】と【清水さんの感想】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【スピーチ】

私が頑張りたいと思っていることは、英語の勉強です。

先日バス停で、外国の方に“Excuse me.”と話しかけられ、英語で駅までの道順を尋ねられました。私は英語が苦手なので、一瞬、その場から逃げ出したい気持ちになりました。しかし、きちんと伝えなければ相手が困るだろうと考え、授業で道案内について学習したことを思い出しながら、go や turn などの単語を使い、身振り手振りを交えて説明しました。時間がかかりましたが、何とか駅までの道順を伝えることができました。最後に“Thank you.”と言われたので、“You're welcome.”と答えたら、相手は笑顔で手を振りながら駅に向かっていきました。自分の話した英語が外国の方に伝わってとてもうれしく思いました。決して上手な話し方ではなかったかもしれませんが、今まで学んできたことが実際の場面で役に立ってよかったです。

それ以来、私はもっと他の場面でも英語を使ってみたいと思うようになりました。これからは、実際に使う場面を考えながら、英語の勉強を頑張っていきたいと思います。



山田さん

【村井さんの感想】

山田さんが具体的な経験を詳しく話してくれたので、なぜ英語を頑張りたいのかがとてもよく分かりました。私も英語で道順を尋ねられたことがあります。私の場合、相手の行きたい場所は分かりましたが、そこまでの道順を英語でどのように説明すればよいかが分からず、何も言えませんでした。だから、山田さんが英語で道案内ができたというのを聞いて、うらやましく思いました。私も、これからは、山田さんと同じように実際に使う場面を考えながら、英語を勉強していきたいです。

【清水さんの感想】

スピーチの始めに自分が頑張りたいことを話し、次になぜ頑張りたいのかを経験をもとに話していたので、説得力がありました。また、最後に何を頑張りたいのかをもう一度述べていたので、山田さんの英語の勉強に対する思いが強く印象に残りました。自分が伝えたいことを繰り返し述べるような話の組み立て方は効果的だと思います。

一 【村井さんの感想】と【清水さんの感想】に対して先生が述べた言葉として最も適切なものを、次の1から5までのの中からそれぞれ一つ選びなさい。

村井さん

4

清水さん

5

- 1 山田さんの言葉遣いや語句の選び方が適切かどうかを考えていますね。
- 2 山田さんの言葉の調子や問の取り方、話す速度に着目することができていますね。
- 3 山田さんの考えと自分の考えとを比べて、質問したい内容を見付けることができていますね。
- 4 山田さんの経験に着目し、自分の経験と結び付けて話の内容に共感することができていますね。
- 5 山田さんのスピーチの構成がどのように工夫されているのかを考えることができていますね。

中学校 国語科

年 組 番 氏名

問題

次は、図書委員の鈴木さんが書いた【図書だよりの下書き】と、それを読んだ他の図書委員から出された【意見1】と【意見2】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【図書だよりの下書き】

図書だより

第一中学校図書委員会

電子書籍を読んでみませんか？

○ 電子書籍とは？

パソコンの画面などで読むことができる電子化された書籍のことです。



○ 電子書籍を読むには？

家にパソコンなどがなくても、市立図書館に行くと読むことができます。ぜひ一度、体験してみませんか。

A

○ おすすめの電子書籍は？

『私たちの町の歴史』という本をおすすめします。私たちの暮らす地域がどのように発展してきたかが紹介されています。

○ 利用の仕方を詳しく知るには？

電子書籍の利用の仕方を詳しく書いたパンフレットが学校図書館にあります。興味がある人は学校図書館に来てください。

【意見1】

市立図書館のパソコンを利用するには、受付で申し込めばよいことを伝えよう。

【意見2】

市立図書館のパソコンは、数に限りがあることも書いておくとよい。

一 【図書だよりの下書き】の構成を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 伝えたいことを、重要なものから順に番号を付けて箇条書きで書いている。
- 2 伝えたいことを、問いとそれに答える形で複数の項目を設けて書いている。
- 3 伝えたいことを、項目を設けずに始めから終わりまでひとまとまりの文章で書いている。
- 4 伝えたいことを、見出しを付けずに複数の段落を設けて書いている。



二 鈴木さんは、【図書だよりの下書き】の A の部分に、【意見1】と【意見2】の両方の内容を一文で書き加えることにしました。次の□に当てはまる言葉を、「なお、市立図書館では、」に続けて、三十字以内で書きなさい。

なお、市立図書館では、。

中学校 国語科 「正答例」

年 組 番 氏 名

問題

次は、図書委員の鈴木さんが書いた【図書だよりの下書き】と、それを読んだ他の図書委員から出された【意見1】と【意見2】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【図書だよりの下書き】

図書だより

第一中学校図書委員会

電子書籍を読んでみませんか？

○ 電子書籍とは？

パソコンの画面などで読むことができる電子化された書籍のことです。



○ 電子書籍を読むには？

家にパソコンなどがなくても、市立図書館に行くと読むことができます。ぜひ一度、体験してみませんか。

A

○ おすすめの電子書籍は？

『私たちの町の歴史』という本をおすすめします。
私たちの暮らす地域がどのように発展してきたかが紹介されています。

○ 利用の仕方を詳しく知るには？

電子書籍の利用の仕方を詳しく書いたパンフレットが学校図書館にあります。興味がある人は学校図書館に来てください。

【意見1】

市立図書館のパソコンを利用するには、受付で申し込めばよいことを伝えよう。

【意見2】

市立図書館のパソコンは、数に限りがあることも書いておくとよい。

一 【図書だよりの下書き】の構成を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 伝えたいことを、重要なものから順に番号を付けて箇条書きで書いている。
- 2 伝えたいことを、問いとそれに答える形で複数の項目を設けて書いている。
- 3 伝えたいことを、項目を設けずに始めから終わりまでひとまとまりの文章で書いている。
- 4 伝えたいことを、見出しを付けずに複数の段落を設けて書いている。

二 鈴木さんは、【図書だよりの下書き】の A の部分に、【意見1】と【意見2】の両方の内容を一文で書き加えることにしました。次の□に当てはまる言葉を、「なお、市立図書館では、」に続けて、三十字以内で書きなさい。

なお、市立図書館では、

（正答の条件）

次の条件を満たして解答している。

- ① 【意見1】と【意見2】の両方の内容を取り入れて書いている。
- ② 「なお、市立図書館では、」に適切に続けて、伝えたいことが分かるように書いている。
- ③ 三十字以内の一文で書いている。

（正答例）

- ・ （なお、市立図書館では、）受付で申し込めばパソコンを利用できますが、数に限りがあります。（。）（30字）

中学校 国語科

年 組 番 氏 名

問題

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「ここまでのあらすじ」 七歳の保吉は父親と玩具屋を訪れ、店主から幻灯の映し方（ガラス板の画を光でスクリーンに映す機械の使い方）を聞いている。

「あのぼんやりしているのはレンズのピントを合わせさえすれば——この前にあるレンズですな。——すぐにごらんとおり、はつきりなります。」

主人はもう一度および腰になった。と同時にしゃぼんだまはみるみる一枚の風景画に変わった。もつとも日本の風景画ではない。水路の両側に家々のそびえた、どこか西洋の風景画である。時刻はもう日の暮れに近いころであろう。三日月は右手の家々の空にかすかに光を放っている。その三日月も、家々も、家々の窓の薔薇の花も、ひっそりとたたえた水の上へ鮮やかに影を落としている。人影はもちろん、見わたしたところかもめ一羽浮かんでいない。水はただ突き当たりの橋の下へまっすぐにひとすじつづいている。

「イタリヤのベニスの風景でございます。」

三十年後の保吉にヴェネチアの魅力を教えたのはダンヌンチオの小説である。けれども当時の保吉は、この家々だの水路だのにただたよりのない寂しさを感じた。彼の愛する風景は、大きい丹塗りの観音堂の前に無数の鳩の飛ぶ浅草である。あるいはまた高い時計台の下に鉄道馬車の通る銀座である。それらの風景に比べると、この家々だの水路だのは、なんと寂しさに満ちているのであろう。鉄道馬車や鳩は見えずともよい。せめてはむこうの橋の上に一列の汽車でも通っていたら、——ちようどう思ったとたんである。大きいリボンをした少女が一人、右手に並んだ窓の一つから突然小さい顔を出した。どの窓かはつきり覚えていない。しかしだいたい三日月の下の窓だったことだけはたしかである。少女は顔を出したと思うと、さらにその顔をこちらへむけた。それから——遠目にも愛くるしい顔に疑う余地のないほえみを浮かべた！ が、それは掛け値のない一、二秒の間のできごとである。思わず「おや」と目を見はった時には、少女はもういつの間にか窓の中へ姿を隠したのであろう。窓はどの窓も同じように人気のない窓かけを垂らしている。……

「さあ、もう映しかたはわかったらう？」

父の言葉はぼうぜんとした彼を現実の世界へ呼びもどした。父は葉巻をくわえたまま、退屈そうに後ろにたたずんでいる。玩具屋の外の往来もあいかわらず人通りを絶たないらしい。主人も——きれいに髪を分けた主人は小手調べをすませた手品師のように、妙に蒼白い頬のあたりへ満足の微笑をただよわせている。保吉は急にこの幻灯を一刻も早く彼の部屋へ持って帰りたいと思いだした。……

保吉はその晩父といっしょに蠟を引いた布の上へ、もう一度ヴェネチアの風景を映した。中空の三日月、両側の家々、家々の窓の薔薇の花を映したひとすじの水路の水の光、——それは皆前に見たとおりである。が、あの愛くるしい少女だけはどうしたのか今度は顔を出さない。窓という窓はいつまで待っても、だらりと下がった窓かけの後ろに家々の秘密を封じている。保吉はどうとう待ち遠しさにたえかね、ランプの具合などを気にしていた父へ歎願するように話しかけた。

「あの女の子はどうして出ないの？」

「女の子？ どこかに女の子がいるのかい？」

父は保吉の問いの意味さえ、はつきりわからない様子である。

「ううん、いはしないけれども、顔だけ窓から出したじゃないの？」

「いつさ？」

「玩具屋の壁へ映した時に。」

イラスト

参考 〈幻灯〉

「あの時も女の子なんぞは出やしないさ。」

「だって顔を出したのが見えたんだもの。」

「何を言っている？」

父はなんと思ったか保吉の額へ手のひらをやった。それから急に保吉にもつけ景気とわかる大声を出した。^(注5)

②「さあ、今度は何を映そう？」

けれども保吉は耳にもかけず、ヴェネチアの風景をながめつづけた。窓は薄明るい水路の水に静かな窓かけを映している。しかしいつかはどこかの窓から、大きいリボンをした少女が一人、突然顔を出さぬものでもない。——彼はこう考えると、名状のできぬなつかしさを感じた。同時に従来知らなかった、あるうれしい悲しさをも感じた。あの画の幻灯の中にちらりと顔を出した少女は、じつさい何か超自然の霊が彼の目に姿を現わしたのであろうか？ あるいはまた少年に起こりやすい幻覚の一種にすぎなかったのであろうか？ それはもちろん彼自身にも解決できないのにちがいない。

(芥川龍之介「少年」による。)

(注1) ベニスⅡヴェネチア。イタリア北東部に位置する都市。「水の都」の別名をもつ。

(注2) ダンヌンチオⅡイタリアの詩人、小説家、劇作家。

(注3) 丹塗りⅡ赤または朱色に塗ってあること。また、塗ってあるもの。

(注4) 歎願Ⅱ事情を述べて熱心に願うこと。

(注5) つけ景気Ⅱ実際はそうではないのに景気がよいように見せかけること。

(注6) 名状のできぬⅡ言葉で言い表すことができない。

一——線部①「それは掛け価のない一、二秒の間のできごとである」とありますが、「掛け価」はこの場合、物事を大げさに言うことを意味します。この部分についての説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 少女の映っていた時間が、ほんのわずかな間のできごとであったということ。
- 2 少女の映っていた時間が、ずいぶん長い間のできごとであったということ。
- 3 ヴェネチアの風景の映っていた時間が、ほんのわずかな間のできごとであったということ。
- 4 ヴェネチアの風景の映っていた時間が、ずいぶん長い間のできごとであったということ。

二——線部②「さあ、今度は何を映そう？」けれども保吉は耳にもかけず、ヴェネチアの風景をながめつづけた。」とありますが、この場面についての説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 父は保吉に幻灯を映すように促したが、保吉はヴェネチアの静かな風景がとても気に入ったので父の発言に答えずにいる。
- 2 父はヴェネチアの風景の映り具合を気にしたが、保吉は自分が愛する浅草や銀座の風景の映り具合を気にしている。
- 3 父は他の画を映し出すことを提案したが、保吉は少女がもう一度幻灯の画に現れるのではないかと考えている。
- 4 父は少女が映っている画が他にもないか探そうとしたが、保吉は少女が再び現れることはないと言っている。

中学校 国語科 「正答例」

年 組 番 氏 名

問題

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「ここまでのあらすじ」 七歳の保吉は父親と玩具屋を訪れ、店主から幻灯の映し方（ガラス板の画を光でスクリーンに映す機械の使い方）を聞いている。

「あのぼんやりしているのはレンズのピントを合わせさえすれば——この前にあるレンズですな。——すぐにごらんのとおり、はつきりなります。」

主人はもう一度および腰になった。と同時にしゃぼんだまはみるみる一枚の風景画に変わった。もつとも日本の風景画ではない。水路の両側に家々のそびえた、どこか西洋の風景画である。時刻はもう日の暮れに近いころであろう。三日月は右手の家々の空にかすかに光を放っている。その三日月も、家々も、家々の窓の薔薇の花も、ひっそりとたたえた水の上へ鮮やかに影を落としている。人影はもちろん、見わたしたところかもめ一羽浮かんでいない。水はただ突き当たりの橋の下へまっすぐにひとすじつづいている。



参考 〈幻灯〉

「イタリヤのベニスの風景でございます。」

三十年後の保吉にヴェネチアの魅力を教えたのはダンヌンチオの小説である。けれども当時の保吉は、この家々だの水路だのにただたよりのない寂しさを感じた。彼の愛する風景は、大きい丹塗りの観音堂の前に無数の鳩の飛ぶ浅草である。あるいはまた高い時計台の下に鉄道馬車の通る銀座である。それらの風景に比べると、この家々だの水路だのは、なんと寂しさに満ちているのであろう。鉄道馬車や鳩は見えずともよい。せめてはむこうの橋の上に一列の汽車でも通っていたら、——ちようどう思ったとたんである。大きいリボンをした少女が一人、右手に並んだ窓の一つから突然小さい顔を出した。どの窓かははつきり覚えていない。しかしだいたい三日月の下の窓だったことだけはたしかである。少女は顔を出したと思うと、さらにその顔をこちらへむけた。それから——遠目にも愛くるしい顔に疑う余地のないほえみを浮かべた！ が、それは掛け値のない一、二秒の間のできごとである。思わず「おや」と目を見はった時には、少女はもういつの間にか窓の中へ姿を隠したのであろう。窓はどの窓も同じように人気のない窓かけを垂らしている。……

「さあ、もう映しかたはわかったらう？」

父の言葉はぼうぜんとした彼を現実の世界へ呼びもどした。父は葉巻をくわえたまま、退屈そうに後ろにたたずんでいる。玩具屋の外の往来もあいかわらず人通りを絶たないらしい。主人も——きれいに髪を分けた主人は小手調べをすませた手品師のように、妙に蒼白い頬のあたりへ満足の微笑をただよわせている。保吉は急にこの幻灯を一刻も早く彼の部屋へ持って帰りたいと思いだした。……

保吉はその晩父といっしょに蠟を引いた布の上へ、もう一度ヴェネチアの風景を映した。中空の三日月、両側の家々、家々の窓の薔薇の花を映したひとすじの水路の水の光、——それは皆前に見たとおりである。が、あの愛くるしい少女だけはどうしたのか今度は顔を出さない。窓という窓はいつまで待っても、だらりと下がった窓かけの後ろに家々の秘密を封じている。保吉はどうとう待ち遠しさにたえかね、ランプの具合などを気にしていた父へ歎願するように話しかけた。

「あの女の子はどうして出ないの？」

「女の子？ どこかに女の子がいるのかい？」

父は保吉の問いの意味さえ、はつきりわからない様子である。

「ううん、いはしないけれども、顔だけ窓から出したじゃないの？」

「いつさ？」

「玩具屋の壁へ映した時に。」

「あの時も女の子なんぞは出やしないさ。」

「だって顔を出したのが見えたんだもの。」

「何を言っている？」

父はなんと思ったか保吉の額へ手のひらをやった。それから急に保吉にもつけ景気とわかる大声を出した。^(注5)

②「さあ、今度は何を映そう？」

けれども保吉は耳にもかけず、ヴェネチアの風景をながめつづけた。窓は薄明るい水路の水に静かな窓かけを映している。しかしいつかはどこかの窓から、大きいリボンをした少女が一人、突然顔を出さぬものでもない。——彼はこう考えると、名状の^(注6)できぬなつかしさを感じた。同時に従来知らなかった、あるうれしい悲しさをも感じた。あの画の幻灯の中にちらりと顔を出した少女は、じつさい何か超自然の霊が彼の目に姿を現^{あら}わしたのであるうか？ あるいはまた少年に起こりやすい幻覚の一種にすぎなかったのだろうか？ それはもちろん彼自身にも解決できないのにちがいない。

(芥川龍之介「少年」による。)

(注1) ベニス＝ヴェネチア。イタリア北東部に位置する都市。「水の都」の別名をもつ。

(注2) ダンヌンチオ＝イタリアの詩人、小説家、劇作家。

(注3) 丹塗り＝赤または朱色に塗ってあること。また、塗ってあるもの。

(注4) 歎願＝事情を述べて熱心に願うこと。

(注5) つけ景気＝実際はそうではないのに景気がよいように見せかけること。

(注6) 名状のできぬ＝言葉で言い表すことができない。

一——線部①「それは掛け価のない一、二秒の間のできごとである」とありますが、「掛け価」はこの場合、物事を大げさに言うことを意味します。この部分についての説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 少女の映っていた時間が、ほんのわずかな間のできごとであったということ。
- 2 少女の映っていた時間が、ずいぶん長い間のできごとであったということ。
- 3 ヴェネチアの風景の映っていた時間が、ほんのわずかな間のできごとであったということ。
- 4 ヴェネチアの風景の映っていた時間が、ずいぶん長い間のできごとであったということ。

1

二——線部②「さあ、今度は何を映そう？」けれども保吉は耳にもかけず、ヴェネチアの風景をながめつづけた。」とありますが、この場面についての説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 父は保吉に幻灯を映すように促したが、保吉はヴェネチアの静かな風景がとても気に入ったので父の発言に答えずにいる。
- 2 父はヴェネチアの風景の映り具合を気にしたが、保吉は自分が愛する浅草や銀座の風景の映り具合を気にしている。
- 3 父は他の画を映し出すことを提案したが、保吉は少女がもう一度幻灯の画に現れるのではないかと考えている。
- 4 父は少女が映っている画が他にもないか探そうとしたが、保吉は少女が再び現れることはないと言っている。

3

中学校 国語科

年 組 番 氏 名

問題

田中さんは、「日本の食文化」というテーマで意見文を書いています。次は、田中さんが書いた【意見文の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。(1から4は、段落の番号を表します。)

【意見文の下書き】

- 1 日本で昔から親しまれてきた緑茶。例えば、「日常茶飯事」という言葉があるが、この言葉は「日常のありふれたこと」という意味で使う。このように緑茶は、日本では人々にとって生活そのものと深く結び付いた存在である。その緑茶の人氣が海外で高まっているという。
- 2 私たちの身の回りを見てみると、緑茶は家の中だけでなく屋外でも飲まれることが多くなった。また、和菓子だけでなく、アイスクリームやチョコレートなどの洋菓子里に緑茶が使われることも多くなった。お店で見かける緑茶を使った商品の種類は年々増えてきていて、日本でもその人氣が高まってきているように感じる。
- 3 財務省の平成二十八年の貿易統計によると、十年前と比べ、緑茶の海外への輸出量は二倍以上、輸出額は三倍以上になっている。また農林水産省のウェブページには、「世界的な健康志向の高まりから、各国における緑茶の需要が増加」と書かれている。これらのことは、海外で緑茶の人氣が高まっていることの裏付けと言える。
- 4 昔から親しまれ、様々な食品に用いられるようになってきた緑茶が、海外でも注目されている。私は、緑茶の食品としてのよさだけでなく、私たちの生活そのものと深く結び付いていることも海外の人に理解してほしい。そのため、まず私自身が緑茶についてもっとよく調べて理解を深めたい。緑茶の他にも、私たちの身の回りには、生活そのものと深く結び付いた食品がきつとあるはずだ。皆さんもこのことに目を向け、改めて日本の食文化について見つけ直してはどうだろうか。

一 田中さんは、【意見文の下書き】の 1 から 4 までの中から一つ選びなさい。

また、家族が集まって食事をしたり、団らんしたりする部屋のことを「茶の間」と呼ぶこともある。

- 1 新たな説明を加え、読み手が言葉の辞書的な意味を正しく捉えられるようにする。
- 2 新たな疑問を加え、書いてある内容について読み手が主体的に考えられるようにする。
- 3 別の意見を加え、読み手が自分の意見との違いを明らかにできるようにする。
- 4 別の具体例を加え、伝えたい内容が読み手により説得力をもって伝わるようにする。

二 田中さんは、読み手が理解しやすいように【意見文の下書き】の 2 段落と 3 段落の内容を入れ替えて書き直すことにしました。その理由として最も適切なものを、次の 1 から 4 までの中から一つ選びなさい。

- 1 1 段落で述べた事柄に対して、自分の意見を直後に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- 2 1 段落で述べた事柄に対して、根拠となる事実を直後に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- 3 4 段落で述べる事柄に対して、他の人の意見を直前に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- 4 4 段落で述べる事柄に対して、予想される反論を直前に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。

中学校 国語科 「正答例」

年 組 番 氏 名

問題

田中さんは、「日本の食文化」というテーマで意見文を書いています。次は、田中さんが書いた【意見文の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。（①から④は、段落の番号を表します。）

【意見文の下書き】

- ① 日本で昔から親しまれてきた緑茶。例えば、「日常茶飯事」という言葉があるが、この言葉は「日常のありふれたこと」という意味で使う。このように緑茶は、日本では人々にとって生活そのものと深く結び付いた存在である。その緑茶の人氣が海外で高まっているという。
- ② 私たちの身の回りを見てみると、緑茶は家の中だけでなく屋外でも飲まれることが多くなった。また、和菓子だけでなく、アイスクリームやチョコレートなどの洋菓子里に緑茶が使われることも多くなった。お店で見かける緑茶を使った商品の種類は年々増えてきていて、日本でもその人氣が高まってきているように感じる。
- ③ 財務省の平成二十八年の貿易統計によると、十年前と比べ、緑茶の海外への輸出量は二倍以上、輸出額は三倍以上になっている。また農林水産省のウェブページには、「世界的な健康志向の高まりから、各国における緑茶の需要が増加」と書かれている。これらのことは、海外で緑茶の人氣が高まっていることの裏付けと言える。
- ④ 昔から親しまれ、様々な食品に用いられるようになってきた緑茶が、海外でも注目されている。私は、緑茶の食品としてのよさだけでなく、私たちの生活そのものと深く結び付いていることも海外の人に理解してほしい。そのため、まず私自身が緑茶についてもっとよく調べて理解を深めたい。緑茶の他にも、私たちの身の回りには、生活そのものと深く結び付いた食品がきつとあるはずだ。皆さんもこのことに目を向け、改めて日本の食文化について見詰め直してはどうだろうか。

一 田中さんは、【意見文の下書き】の < のところに次の一文を書き加えることにしました。その意図として最も適切なものを、あとの①から④までの中から一つ選びなさい。

また、家族が集まって食事をしたり、団らんしたりする部屋のことを「茶の間」と呼ぶこともある。

- ① 新たな説明を加え、読み手が言葉の辞書的な意味を正しく捉えられるようにする。
- ② 新たな疑問を加え、書いてある内容について読み手が主体的に考えられるようにする。
- ③ 別の意見を加え、読み手が自分の意見との違いを明らかにできるようにする。
- ④ 別の具体例を加え、伝えたい内容が読み手により説得力をもって伝わるようにする。

二 田中さんは、読み手が理解しやすいように【意見文の下書き】の②段落と③段落の内容を入れ替えて書き直すことにしました。その理由として最も適切なものを、次の①から④までの中から一つ選びなさい。

- ① ①段落で述べた事柄に対して、自分の意見を直後に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- ② ①段落で述べた事柄に対して、根拠となる事実を直後に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- ③ ④段落で述べる事柄に対して、他の人の意見を直前に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。
- ④ ④段落で述べる事柄に対して、予想される反論を直前に示す方が読み手が理解しやすいと考えたから。

中学校 国語科

年 組 番 氏名

問題

谷さんの学級では、バスの座席の決め方について話し合っています。次は、【話し合いの一部】と司会の谷さんがとっている【メモの一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合いの一部】

谷 この時間は、来月行われる遠足のときに乗るバスの座席の決め方について話し合います。どのように座席を決めればよいかについて意見を出してください。意見を述べる際には、その方法がよいと考える理由も言ってください。

山下 私はくじ引きがよいと思います。くじ引きは公平で、決めるのに時間がかからないからです。

横井 ふだん一緒に活動しているグループでまとまって座るのがよいと思います。その方が時間がかかりません。

黒川 私は、自分が座りたい場所の希望を出して、重なったら相談して決めればよいと思います。

平野 私はまず、仲のよい人同士でグループを作って、どの辺りにまとまって座るのかをくじ引きで決めるのがよいと思います。仲のよい人と近い席だったら、バスの中が明るい雰囲気になります。

中山 平野さんの方法だと、仲のよい人たちだけが近くの座席になって、学級全体での交流が少なくなってしまうのではないのでしょうか。

横井 中山さんの意見についてですが、バスの中で全員が参加できるレクリエーションを考えれば、交流については問題ないと思います。

高田 バスの中でクイズ大会を行うのはどうでしょうか。クイズなら、学級の全員が楽しめると 생각합니다。

谷 レクリエーションについては、するかしないかも含めて、あとで話し合うことにしましょう。他に意見がある人はいますか。

木村 私は、座席を担任の先生に決めてもらうのが一番よいと思うのですが、どうでしょうか。

谷 いろいろな意見が出たので一度まとめたと思いますが、その前に確認したいことがあります。黒川さんと木村さんは、

【メモの一部】

〈方法〉		〈理由〉
・山下さん	くじ引き	公平 時間がかからない
・横井さん	グループごと	時間がかからない
・黒川さん	座りたい場所 重なったら相談	
・平野さん	仲のよい人のグループ 場所はくじ引き	明るくなる
・木村さん	先生が決める	

一 谷さんは、どのように【メモの一部】を書いていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 話し合いの目的に沿った発言に絞り、話の内容を短くまとめて書いている。
- 2 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、全て話したとおりに書いている。
- 3 話し合いの目的に沿った発言から、あとで質問したい内容を選んで書いている。
- 4 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、誰の発言かが分かるように書いている。



二 谷さんは、【メモの一部】を見て、黒川さんと木村さんに確認しなければならないことがあることに気付きました。【話し合いの一部】の□で、谷さんはどのような発言をするとよいですか。「黒川さんと木村さんは、」に続けて、実際に話すように書きなさい。



中学校 国語科 「正答例」

年 組 番 氏 名

問題

谷さんの学級では、バスの座席の決め方について話し合っています。次は、【話し合いの一部】と司会の谷さんがとっている【メモの一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合いの一部】

谷 この時間は、来月行われる遠足のときに乗るバスの座席の決め方について話し合います。どのように座席を決めればよいかについて意見を出してください。意見を述べる際には、その方法がよいと考える理由も言ってください。

山下 私はくじ引きがよいと思います。くじ引きは公平で、決めるのに時間がかからないからです。

横井 ふだん一緒に活動しているグループでまとまって座るのがよいと思います。その方が時間がかかりません。

黒川 私は、自分が座りたい場所の希望を出して、重なったら相談して決めればよいと思います。

平野 私はまず、仲のよい人同士でグループを作って、どの辺りにまとまって座るのかをくじ引きで決めるのがよいと思います。仲のよい人と近い席だったら、バスの中が明るい雰囲気になります。

中山 平野さんの方法だと、仲のよい人たちだけが近くの座席になって、学級全体での交流が少なくなってしまうのではないのでしょうか。

横井 中山さんの意見についてですが、バスの中で全員が参加できるレクリエーションを考えれば、交流については問題ないと思います。

高田 バスの中でクイズ大会を行うのはどうでしょうか。クイズなら、学級の全員が楽しめると 생각합니다。

谷 レクリエーションについては、するかしないかも含めて、あとで話し合うことにしましょう。他に意見がある人はいますか。

木村 私は、座席を担任の先生に決めてもらうのが一番よいと思うのですが、どうでしょうか。

谷 いろいろな意見が出たので一度まとめたと思います。その前に確認したいことがあります。黒川さんと木村さんは、

【メモの一部】

〈方法〉		〈理由〉
・山下さん	くじ引き	公平 時間がかからない
・横井さん	グループごと	時間がかからない
・黒川さん	座りたい場所 重なったら相談	
・平野さん	仲のよい人のグループ 場所はくじ引き	明るくなる
・木村さん	先生が決める	

一 谷さんは、どのように【メモの一部】を書いていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 話し合いの目的に沿った発言に絞り、話の内容を短くまとめて書いている。
- 2 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、全て話したとおりに書いている。
- 3 話し合いの目的に沿った発言から、あとで質問したい内容を選んで書いている。
- 4 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、誰の発言かが分かるように書いている。

1

二 谷さんは、【メモの一部】を見て、黒川さんと木村さんに確認しなければならないことがあることに気付きました。【話し合いの一部】の□で、谷さんはどのような発言をすると思いますか。「黒川さんと木村さんは、」に続けて、実際に話すように書きなさい。

（正答の条件）

次の条件を満たして解答している。

- ① 黒川さんと木村さんのそれぞれの理由を確認しなければならないことが分かるように書いている。
- ② 「黒川さんと木村さんは、」に続けて、実際に話すように適切に書いている。

（正答例）

- ・ （黒川さんと木村さんは、）なぜそれぞれの方法がよいと考えたのですか（。）

中学校 国語科

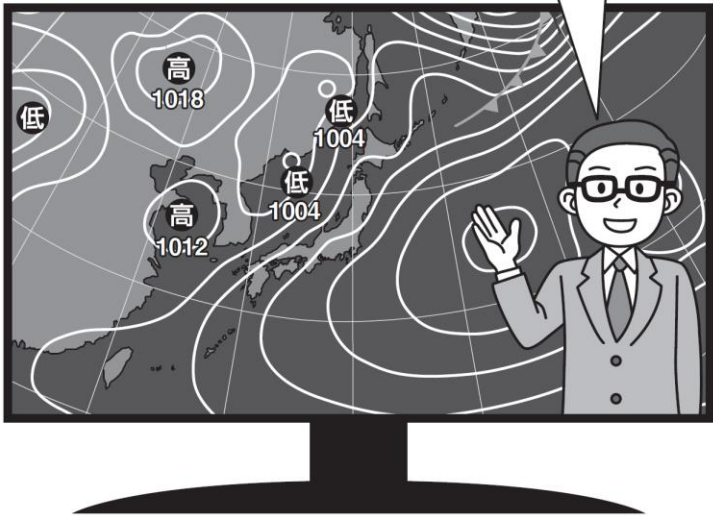
年 組 番 氏 名

問題

次は、高橋さんが見ているテレビの【天気予報】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【天気予報】

こんばんは。春らしい陽気が続く中、桜の開花に合わせてお花見をする人が増えていますが、今夜は所により強い風が吹くことが予想されます。そのため、明日は場所によってはハナйкаダが見られるでしょう。①それでは、②各地の天気をお伝えします。



――高橋さんは、【天気予報】の――線部①「ハナйкаダ」という言葉を聞き、どのようなものかを電子辞書で調べています。

――線部①「ハナйкаダ」の意味として最も適切なものを、次の【電子辞書】の①から④までの中から一つ選びなさい。

【電子辞書】

はな-いかだ【花筏】〔名〕

① ミズキ科に属する落葉低木の名前。葉の真ん中に花が咲く。

② 紋^{もん}所^{どころ}の名。いかだに花を取り合わせた図柄のもの。

③ 散った桜の花びらが水面に浮き、連なって流れていく様子。

④ 白粉^{おしろい}のつきや伸びをよくするために用いる油性香料の名。

――高橋さんは、【天気予報】の――線部②「それでは」がどのような働きをしているのかについて考えています。――線部②「それでは」の働きとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 前に述べたことを受けて自分の意見につなぐ働き。
- 2 前に述べたことを切り替えて次の話題につなぐ働き。
- 3 前に述べたことは反対のことにつなぐ働き。
- 4 前に述べたことを言い換える言葉につなぐ働き。

中学校 国語科 「正答例」

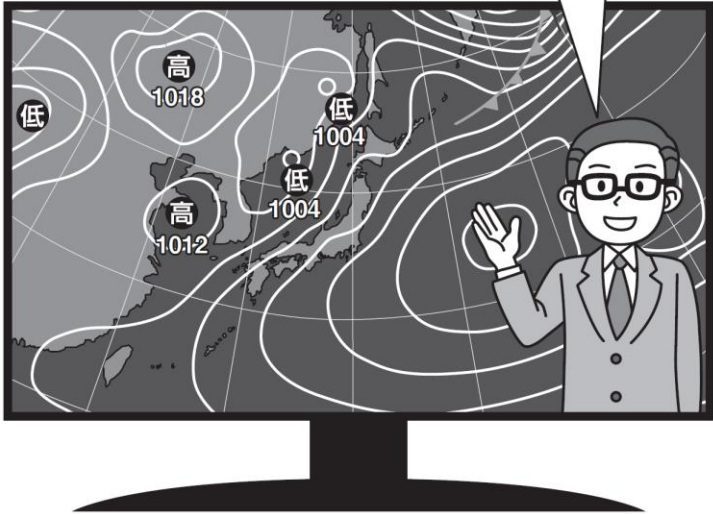
年 組 番 氏 名

問題

次は、高橋さんが見ているテレビの【天気予報】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

【天気予報】

こんばんは。春らしい陽気が続く中、桜の開花に合わせてお花見をする人が増えていますが、今夜は所により強い風が吹くことが予想されます。そのため、明日は場所によってはハナйкаダが見られるでしょう。①それでは、各地の天気をお伝えします。



一 高橋さんは、【天気予報】の――線部①「ハナйкаダ」という言葉を聞き、どのようなものかを電子辞書で調べています。

――線部①「ハナйкаダ」の意味として最も適切なものを、次の【電子辞書】の①から④までの中から一つ選びなさい。

【電子辞書】

はな-いかだ【花筏】〔名〕

- ① ミズキ科に属する落葉低木の名前。葉の真ん中に花が咲く。
- ② 紋^{もん}所^{どころ}の名。いかだに花を取り合わせた図柄のもの。
- ③ 散った桜の花びらが水面に浮き、連なって流れていく様子。
- ④ 白粉^{おしろい}のつきや伸びをよくするために用いる油性香料の名。

二 高橋さんは、【天気予報】の――線部②「それでは」がどのような働きをしているのかについて考えています。――線部②「それでは」の働きとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 前に述べたことを受けて自分の意見につなぐ働き。
- 2 前に述べたことを切り替えて次の話題につなぐ働き。
- 3 前に述べたことは反対のことにつなぐ働き。
- 4 前に述べたことを言い換える言葉につなぐ働き。

2

3

中学校 国語科

年 組 番 氏 名

問題

山川さんは、総合的な学習の時間に、ロボットについて発表しています。次は、山川さんが発表のために作成した【資料】、【発表の直前の場面】と、それに続く【発表・質問の場面の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。（【発表の直前の場面】の中は、頭の中で考えていることを表します。）

【資料】

ロボットに期待すること

1 人とコミュニケーションをとるロボットの例

人型のロボット



動物型のロボット



2 ロボットができることの例

- 人の言葉や行動を認識して反応する。
 - ・ 簡単な日常会話をする。
 - ・ ニュースや天気予報を伝える。
- 人と触れ合うことで学習する。
 - ・ 一人一人の顔を覚える。
 - ・ 接する相手に合わせて動く。

3 これからの社会とロボット

- ・ 65歳以上の人口の割合は、2060年には日本の総人口の約4割になる見込み。
- ・ 総務省のアンケート調査では、60代以上の54.5%が、人とコミュニケーションをとるロボットを「利用したい」、「利用を検討してもよい」と回答。

（総務省ウェブサイトによる。）

【発表の直前の場面】

人とコミュニケーションをとるロボットが、どのような会話をするのか詳しく聞きたいな。



南さん

【発表・質問の場面の一部】

これから「ロボットに期待すること」について発表します。

こちらの資料の①を見てください。私は、人とコミュニケーションをとることができる人型や動物型のロボットについて調べました。皆さんはこのようなロボットを見たことがありますか。それぞれのロボットによってできることは少しずつ違います。②にまとめましたが、特に私が注目したのは、人と触れ合うことで、一人一人の顔を覚えたり、接する相手に合わせて動いたりするロボットがあることです。ロボットも人間と同じように学習するということに驚きました。

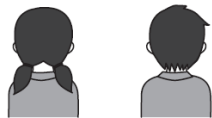
私は、このような人とコミュニケーションをとることができるロボットを祖母に贈りたくなりました。遠くに住んでいてなかなか会うことができない一人暮らしの祖母の生活に役立つと考えたからです。

ここまでで何か質問はありますか。



山川さん

人とコミュニケーションをとるロボットが、どのような会話をするのか知りたいのですが、具体的な会話の例を教えてください。



南さん

大野さん

山川さんは、一人暮らしのおばあさんの生活にロボットがどのように役立つと考えているのですか。

一 【発表・質問の場面の一部】の南さんと大野さんの質問の意図として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選ぶな
よう。

- 1 南さんは事前にもっていた疑問を解決するために質問し、大野さんは山川さんの説明の誤りを指摘するために質問している。
- 2 南さんは事前にもっていた疑問を解決するために質問し、大野さんは説明を聞いて生じた疑問を解決するために質問している。
- 3 南さんは山川さんの説明の矛盾を指摘するために質問し、大野さんは説明を聞いて生じた疑問を解決するために質問している。
- 4 南さんは山川さんの説明の矛盾を指摘するために質問し、大野さんは山川さんの発表の要点を確かめるために質問している。

二 南さんと大野さんに続いて、あなたが山川さんに質問するとしたら、どのような質問をしますか。実際に話すように一つ書きな
よう。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

--	--	--

三 山川さんは、最後にロボットに期待することを述べて発表をまとめます。山川さんの話の進め方として最も適切なものを、次の
1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 これまで話してきた内容や聞き手とのやりとりを踏まえた上で、【資料】の中の3の情報を取り上げながら発表をまとめる。
- 2 聞き手とのやりとりを通して生まれた新たな考えをもとに、【資料】の中の1と2の情報を使って発表をまとめる。
- 3 これまで話してきた内容や聞き手とのやりとりは踏まえずに、【資料】の中の3の情報を使って発表をまとめる。
- 4 聞き手とのやりとりの内容を受けて話の方向を転換し、【資料】の中の3の情報に触れずに発表をまとめる。

中学校 国語科 「正答例」

年 組 番 氏 名

問題

山川さんは、総合的な学習の時間に、ロボットについて発表しています。次は、山川さんが発表のために作成した【資料】、【発表の直前の場面】と、それに続く【発表・質問の場面の一部】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。（【発表の直前の場面】の中は、頭の中で考えていることを表します。）

【資料】

ロボットに期待すること

① 人とコミュニケーションをとるロボットの例

人型のロボット



動物型のロボット



② ロボットができることの例

- 人の言葉や行動を認識して反応する。
 - ・ 簡単な日常会話をする。
 - ・ ニュースや天気予報を伝える。
- 人と触れ合うことで学習する。
 - ・ 一人一人の顔を覚える。
 - ・ 接する相手に合わせて動く。

③ これからの社会とロボット

- ・ 65歳以上の人口の割合は、2060年には日本の総人口の約4割になる見込み。
- ・ 総務省のアンケート調査では、60代以上の54.5%が、人とコミュニケーションをとるロボットを「利用したい」、「利用を検討してもよい」と回答。

（総務省ウェブサイトによる。）

【発表の直前の場面】

人とコミュニケーションをとるロボットが、どのような会話をするのか詳しく聞きたいな。



南さん

これから「ロボットに期待すること」について発表します。

こちらの資料の①を見てください。私は、人とコミュニケーションをとることができる人型や動物型のロボットについて調べました。皆さんはこのようなロボットを見たことがありますか。それぞれのロボットによってできることは少しずつ違います。②にまとめましたが、特に私が注目したのは、人と触れ合うことで、一人一人の顔を覚えたり、接する相手に合わせて動いたりするロボットがあることです。ロボットも人間と同じように学習するということに驚きました。

私は、このような人とコミュニケーションをとることができるロボットを祖母に贈りたくなりました。遠くに住んでいてなかなか会うことができない一人暮らしの祖母の生活に役立つと考えたからです。

ここまでで何か質問はありますか。



山川さん

人とコミュニケーションをとるロボットが、どのような会話をするのか知りたいのですが、具体的な会話の例を教えてくださいませんか。



南さん

大野さん

山川さんは、一人暮らしのおばあさんの生活にロボットがどのように役立つと考えているのですか。

【発表・質問の場面の一部】

一 【発表・質問の場面の一部】の南さんと大野さんの質問の意図として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選ぶな
よう。

- 1 南さんは事前にもっていた疑問を解決するために質問し、大野さんは山川さんの説明の誤りを指摘するために質問している。
- 2 南さんは事前にもっていた疑問を解決するために質問し、大野さんは説明を聞いて生じた疑問を解決するために質問している。
- 3 南さんは山川さんの説明の矛盾を指摘するために質問し、大野さんは説明を聞いて生じた疑問を解決するために質問している。
- 4 南さんは山川さんの説明の矛盾を指摘するために質問し、大野さんは山川さんの発表の要点を確かめるために質問している。

2

二 南さんと大野さんに続いて、あなたが山川さんに質問するとしたら、どのような質問をしますか。実際に話すように一つ書きな

直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

--	--	--	--	--	--

(正答の条件)
次の条件を満たして解答している。
① 【資料】の中の1、2 に書かれていることや、【発表・質問の場面の一部】の山川さんの発表に関する適切な質問
を書いている。
② 南さんと大野さんの質問と重ならない質問を書いている。
③ 実際に話すように書いている。

(正答例)
【資料】と【発表・質問の場面の一部】の両方の内容を基にした質問
・ 接する相手に合わせて動くとは、具体的にどのような動きをするのですか。
・ 人型のロボットと動物型のロボットのできることの違いは何ですか。
【資料】の内容を基にした質問
・ ロボットがニュースや天気予報を伝える仕組みはどのようなものですか。
【発表・質問の場面の一部】の内容を基にした質問
・ 山川さんのおばあさんは、実際にロボットをもらったら喜ぶと思いますか。

三 山川さんは、最後にロボットに期待することを述べて発表をまとめます。山川さんの話の進め方として最も適切なものを、次の
1 から4 までの中から一つ選びなさい。

- 1 これまで話してきた内容や聞き手とのやりとりを踏まえた上で、【資料】の中の3の情報を取り上げながら発表をまとめる。
- 2 聞き手とのやりとりを通して生まれた新たな考えをもとに、【資料】の中の1と2の情報を使って発表をまとめる。
- 3 これまで話してきた内容や聞き手とのやりとりは踏まえずに、【資料】の中の3の情報を使って発表をまとめる。
- 4 聞き手とのやりとりの内容を受けて話の方向を転換し、【資料】の中の3の情報に触れずに発表をまとめる。

1